

リスクコミュニケーションのあり方に関する勉強会の概要について

1 第1回

(1) 開催日

平成26年5月23日(金) 14:00~16:30

(2) 議事概要

- ・堀口逸子氏が座長に選出された。また、小出薫氏が座長代理に指名された。
- ・事務局より、設置の趣旨やこれまでの企画等専門調査会での意見の概要について説明を行った。
- ・その後、国際食品安全コンサルタントの山田友紀子氏(前農林水産省技術総括審議官)より、「食品安全行政とリスクコミュニケーション」と題して講義を受け、その後質疑応答を行った。
- ・最後に、事務局より、食品安全委員会におけるリスクコミュニケーションの取組実績について説明を行った。

(3) 配布資料

- ・資料1 リスクコミュニケーションのあり方に関する勉強会設置要領
- ・資料2 これまでの企画等専門調査会での意見
- ・資料3 食品安全行政とリスクコミュニケーション
- ・資料4 食品安全委員会におけるリスクコミュニケーションの取組実績
- ・参考資料1 「食の安全に関するリスクコミュニケーションの現状と課題」
(平成16年7月 食品安全委員会)
- ・参考資料2 「食の安全に関するリスクコミュニケーションの改善に向けて」
(平成18年11月 食品安全委員会)

2 第2回

(1) 開催日

平成26年6月26日(木) 14:00~16:30

(2) 議事概要

- ・文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課神田俊一課長補佐より、科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会安全・安心科学技術及び社会連携委員会において取りまとめられた「リスクコミュニケーションの推進方策」の報告書の内容について説明を受けた。
- ・その後、同委員会の委員であり、同報告書の取りまとめ作業グループの主査を務められた田中幹人氏から、同報告書についての補足説明を受けるとともに、

「専門家、メディア、そしてリスク」と題して講義を受け、その後、質疑応答を行った。

- ・最後に今後の進め方について提案がなされ、第3回勉強会において各メンバーから「食品安全に関するリスクコミュニケーションはどうあるべきか」「それを踏まえて勉強会で何を議論するべきか」についてプレゼンテーションすることとなった。

3 配布資料

- ・資料1 リスクコミュニケーションの推進方策
- ・資料2 リスクコミュニケーションのモデル形成事業
- ・資料3 ～「リスクコミュニケーション」の議論を踏まえて～
「専門家、メディア、そしてリスク」